

令和6年度 錦江町教育委員会（第8回・定例会）会議録

○ 開催日時 令和6年11月21日（木） 午後2時00分から

○ 開催場所 錦江町総合交流センター 大会議室

○ 出席者

教育長	鎌田 広文
教育委員（教育長職務代理者）	南園 高樹
教育委員	小梅枝 由美子
教育委員	桑原 克幸

○ 欠席委員 谷口 ゆり子

○ 事務局職員

教育課長	白井 寿子
参事兼指導主事	松澤 亮二
生涯学習チームリーダー	竹井 真知子
教育総務チーム	邊志切 祐希

○議事日程

1. 開会

2. 会議録署名委員の指名 南園 委員

3. 委員及び教育長の報告（諸般の報告）

4. 議事

議案第14号 令和6年度一般会計補正予算（第7号）に関する意見申出について

【議決】

5. 報告

報告第8号 令和6年度錦江町教育支援委員会判定結果について

6. その他

○町小学校陸上記録会の結果について

7 閉会

○邊志切係長

ただいまから第8回の錦江町教育委員会定例会を始めたいと思います。始めに教育長先生の方からお願いいたします。

○鎌田教育長

皆さんお疲れ様です。12月議会がもう予定がされておりまして教育委員会にもです、いくつか質問が来ておりまして、今、委員会の職員もそれに向けてバタバタバタバタしています。

幸いですね、今日は議題が多くありませんのでできるだけテキパキとです、効率よく進めていきたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。

学校関係ではです、今人事異動に向けたいろんな取り組み流れが始まりました。うちは今度、閉校になる学校が三つありますので、その職員をどうするか、町の職員もそこでの働きがなくなりますので、そこをどうしていくかそこが大きな課題というかになってくると思いますので、それぞれの家庭環境とか家庭状況を踏まえながらです、細かくこの辺は検討していきたいと考えています。どうぞ今日よろしくをお願いいたします。

それではまず、本日の会議録署名委員の指名になりますけれども、どなたになるんになりますかね。

○邊志切係長

今回は南園委員になります。

○鎌田教育長

今回は南園委員の方になるということですのでよろしくお願い致します。

続きまして、委員および教育長の報告ですけれどもまず、何か報告等はございませんか。はい、先に進めます。

では事務局からの報告に移ります。11月の事業実績について教育総務チームからお願いします。

○邊志切係長

はい、教育総務チームです。

1ページの方をご覧ください。

まず1日ですが、地域が育む鹿児島教育県民週間ということで、7日まで開催されました。各学校です、特色を生かした学校作りを地域の方々に見てもらいまして、次年度へ生かしていければと思っております。

続きまして6日の日です。

町の音楽会が開催されました。町内全ての学校が参加しまして、日頃の練習の成果を披露していただきました。

7日木曜日ですが第2回の町の特別支援連協の会議、そして教育支援委員会が1時から交流センターの方で開催されました。

続きまして11日月曜日です。第20回子供子育て会議が行われました。

5年に一度の改定される錦江町の子供計画の策定に関わる話し合いが行われました。

12日ですが、用務員研修ということで、各学校にいらっしゃいます用務員の先生8名と私が参加しまして、鹿児島の健康の森公園、そして都市農業センターの方を視察しました。花の管理等の講習を受けたところでした。

16日、17日ですがイングリッシュデイキャンプということで2日間にかけて小学

校1年生から中学校1年生までの25名が参加しまして、肝属地区内のALTの先生と楽しく英語を通した学びを学んでおりました。

18日月曜日から19日の火曜日にかけてですね、肝属地区教育委員の連絡協議会の管外研修に行きました。

肝属地区の教育委員さんが21名参加しまして、さつま町では家庭教育学級について、そして薩摩川内市では部活動の移行問題そして不登校支援の取り組み、鹿児島市では令和5年に新設されました鹿児島南の特別支援学校を視察いたしました。

続きまして、22日金曜日です。お魚料理教室、そして大隅地区の小中義務教育学校の研修会そして夜の方に町の再編統合推進委員会が入っております。

27日水曜日ですが、学校予算の査定来年度予算の査定を行います。この日は4校田代小、大根占小、錦江中、神川小で行います。

続きまして29日金曜日ですが、田代中学校の学校予算査定を行いまして、その後ですね、第3回町生活指導研究協議会が総合交流センター大会議室で行われることになっております。以上になります。

○鎌田教育長

はい、ありがとうございました。生涯学習チームお願いします。

○竹井リーダー

はい2ページです。

11月3日第18回町文化祭生涯学習推進大会が昼から行われました。

450人ぐらいの来場者となりました。

7日から8日にかけて、第54回九州ブロック社会教育研究大会かごしま大会が開催されました。私と委員5人と参加しまして、いろんな市町の事例を聞いて、錦江町としても社会教育に関して検討しなければならないことなどを委員と共有させていただきました。

それから、14日木曜日です。第19回花瀬駅伝まつり駅伝大会実行委員会および第4回スポーツ推進定例会が開催されました。3月16日日曜日の大会に向けて、昨年度の反省をもとに協議がされました。

17日日曜日スポーツフェスタ競技別大会卓球が行われました。

38人の参加がありまして、午前中の終了予定でしたが、すみませんここ1時30分までかかりました。ラリーが続いたりすごく、優秀な選手とかもいまして時間が延びました。

それから29日これからですが、第3回町校外生活指導連絡会、それからPTA連絡協議会常任委員会が開催されます。

以上です。

○鎌田教育長

はい、ありがとうございました。

今度は12月の事業計画について教育総務チームからお願いします。

○邊志切係長

はい。

3ページの方をお願いいたします。

こちらにはちょっと記載してないですが3日の日が議会の初日になります。

そして5日の日です。第4回の町の教頭研修会および教務主任等の合同研修会が総合交流センターで行われます。

6日の日です。畜産を学ぶ会を予定しております。

こちらの方が12時から花木の家畜集合センター集合施設で行われます。

町内の中学校3年生58名を対象にしました町内の畜産農家さんから提供いただきました、

牛や豚、鶏等の肉を食べて受験に備えるという恒例の行事となります。

10日の日です。

給食会計の中間監査が行われます。

12日ですが、第2回の町ICT担当者会議そして社会科見学が町内の3年生を対象に行われます。

そして13日金曜日ですが、こちらの日が議会の最終日となっております。

14日土曜日ですが町職員町の教職員ですねバトミントン大会が開かれることになっております。

20日金曜日ですが、第9回の定例教育委員会が行われます皆様方の出席をよろしくお願いいたします。

24日が小・中学校の終業式、そして27日が仕事納めとなっております。

以上です。

○鎌田教育長

はい、ありがとうございました。

次に生涯学習チームお願いします。はい4ページです。

○竹井リーダー

12月1日、宝くじ文化講演、渡辺真知子・秋川雅史ハートフルコンサートが文化センターで行われます。

それから11日人権の花閉会式が神川小学校で行われます。

21日、子供会創作活動大会が交流センターで行われる予定です。

それから24日、冬休み帰宅放送が開始されます。今回は田代中の放送になります。今ここに16時30分としてありますが、17時の放送になります。

以上です。

ありがとうございました。12月の行事は、これまでに比べればさほど多くはないようです。

○鎌田教育長

私の方から5ページ6ページをご覧ください。私が出席した会議や催しについてまとめました。12月分の予定までの予定については明日から来月20日まで定例教育委員会までの分を三角で示してあります。

今回はですね、それ以外に特にお知らせするものでございませんでしたので、下の方には何も書いておりません。私の出席内容についてはまた見ていただければと思います。

ただ今週初めに先ほど辺志切の方から話がありましたけれども、11月18日19日にかけて、肝属地区市長教育委員会連絡協議会の研修視察に行っていました。南園委員も一緒に参りまして、代表も南園委員でしたので、これについては

	<p>私からではなくて、後で南園委員の方から簡単に口頭でもご報告いただければというふうに思います。よろしくをお願いします。</p> <p>今これまでの事業実績事業計画について説明がありましたが、質問やご意見等ございませんでしょうか？よろしかったですかね。</p> <p>続きまして、議案 14 号になりますけれども、飛ばしまして、最後のその他の方から参りたいと思いますが、いいですか。その他の町小学校陸上記録会の結果について説明をお願いします。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>○松澤指導主事</p>	<p>机上に資料をのせてあります。</p> <p>10月17日に総合運動公園陸上競技場において、陸上競技会小学校の実施されました。今月の広報誌にもこのような形で載っております、またご確認いただけたらと思います。新記録はありませんでしたが、大きい方のA3の紙の方に各種目の結果を掲載しております。以上です。</p>
<p>○鎌田教育長</p>	<p>はい。これについて何か、ご質問等がありますか。</p> <p>ですね、私の方からも申し上げますけれども、この小学校陸上記録会については来年度からも実施しないことにいたしました。</p> <p>小学校がもう3校しかなくその中で、昔はですね、ソフトボール投げとか、走り幅跳びとか全て競技をしていたのですが、今年度はですね、走る競技だけにしました。これは去年から決まったことだと思いますが、おまけに来年度は其上、学校数が3校になってそこで学校ごとに競い合ってももうほとんど、南大隅町と合同でしたらと思ったんですが、南大隅町はもう以前からもう陸上記録会はもうなくしております、それもできないということがわかりましたので、校長先生方の意見も全部聞いた上でそのように判断して、来年度はもう陸上記録会もしないということにいたしました。</p> <p>はい。では、逆にいきます五つ目の報告事項ですけれども、報告第8号令和6年度錦江町教育支援委員会判定結果について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>○松澤指導主事</p>	<p>はい、よろしくお願ひいたします。11月7日木曜日に錦江町教育支援委員会が開催されました。来年度入学してくる子供たちそれから現在特別支援学校、特別支援学級にいる子供たちについてどのようにするかということで話し合いを行ったところです。</p> <p>来年度の入学予定児童数になります。小学校3校になっております。合わせて27人ということです。錦江中、田代中につきましては、6年生が卒業して参入するという形になっております。かっこ書きになっているのは特別支援学級に入級する子供の児童生徒になります。来年度入学してくる小学校の子供たちですが、今年度は判定が必要な児童についてはおりませんでした。</p> <p>それも踏まえて載せております。(3)についてはそれぞれの学校で、校内支援委員会の協議対象となった数について集約したものを載せてあります。確認ください。</p> <p>めくって裏になりますが、ここからこの日に行われた支援員会の判定について支援会の判定結果の方を載せております。今回今年度新規で上がってきた児童生徒</p>

については4人ということで線が引いてある子供たちになります。
そのうち3人については特別支援学級適ということで判定が出ましたので、右側の方に結果を載せてあります。一番最後のページ一番下になりますが、(6)来年度各学級の在籍数ということで、このような形になるということで掲載してありますのでご確認ください。

また何かありましたらよろしくお願いたします。
以上です。

○鎌田教育長

はい。11月7日の木曜日に私と課長も出席した中でこの判定会というか教育支援委員会を行いましたけれども、今、指導主事から話があった通りでございました。これについてはそこで判定された内容を学校長が保護者に伝えて、また校内で来年度の事について保護者等合意を図っていくということになっていきます。

ご承知おきください。これについて何かご意見ご質問等ございますか。

またあったら後でも出していただければというふうに思います。

それでは4番目、今、下から遡っています。4番目になりますので、4番目の議事に移ります。議案第14号令和6年度一般会計補正予算です、第7号に関する意見の申し出について事務局の方から説明をお願いします。

○邊志切係長

7ページの方をご覧ください。

議案第14号です。令和6年度の一般会計補正予算第7号に関する意見申し出につきまして錦江町教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第2号の規定に基づき委員会の議決を求めるものであります。

続きまして、8ページの方をご覧ください。教育総務チームの要求内容です。

歳入が24万円の減額、歳出が合計で434万7000円の減額補正となります。内訳につきましては、まず歳入ですが14款の国庫支出金、2項国庫補助金の6目教育費国庫補助金になります。

初めに小学校費補助金のへき地心臓検診国庫補助金です。予算金額が8000円、収入済額は0、収入未済額が8000円、補正額がマイナス8000円となっております。

続きまして、公立学校の情報機器整備費補助金ですが、115万5000円、予算額115万5000円、収入済額が0、収入未済額も115万5000円、補正額が20万円23万9000円の減額、補正後の残額が91万6000円となっております。

続きまして中学校費の補助金になります。

こちらのへき地心臓検診の国庫補助金ですが、予算現額が1万1000円、収入済額がゼロ、収入未済額が1万1000円、補正額がマイナスの1万1000円となっております。

続きまして、公立学校の情報機器の整備費補助金ですが、予算現額が38万5000円、収入済額が0、収入未済額が38万5000円、補正額が1万8000円の合計40万3000円となっております。

こちらの主な理由としまして僻地心臓検診国保的につきましては規定金額を上回らず、こちらの規定金額が 2 万円となっておりますが、これを超えないと補助対象にならないということで今回減額しており、補助対象とならなかったため減額しております。

続きまして、公立学校情報機器の整備費補助金につきましては、こちらの方は GIGA スクールサポーター配置促進事業におきまして、補助対象外経費が出たため減額しまして、ネットワークアセスメント実施促進事業においてはアクセスポイントの容量調査を行うための増額となっております。

続きまして歳出補正です。

22 目の奨学基金になります。24 積立金の元金積み立てになります。

予算現額が 499 万円、支出負担行為済額が 498 万 9000 円、予算残額が 1000 円、補正額がマイナス 1000 円となっております。

こちらにつきましてはでんしろ奨学金における費目存置の減額となっております。

続きまして、2 目の事務局費になります。共済費労災保険費ですが、こちらの方が予算現額が 21 万 5000 円、支出負担行為済額は 14 万 3000 円、予算残額が 7 万 2000 円補正額がマイナスの 7 万 2000 円となっております。

続きまして、12 の委託料になります。こちらが南大隅高校の生徒寮の管理業務委託になりますが、予算現額が 815 万円となっておりますが補正額としてマイナスの 815 万円落としております。

17 の備品購入費ですが、マイクスピーカーです。予算現額が 10 万 2000 円支出負担行為済み額が 9 万 8000 円、そして予算残額が 4000 円、補正額もマイナス 4000 円となっております。

続きまして、18 の負担金補助および交付金になりますが、こちらの方は日本スポーツ振興センターの保護者負担金になります。こちらが 38 万 3000 円の予算現額に対しまして、負担行為済額が 35 万 6000 円、予算残額が 2 万 7000 円補正額がマイナスの 2 万 7000 円となっております。

こちらの事務局費の主な理由としましては、南大隅高校の生徒寮管理委託業務につきましては本年度の寮生がいなかったために不用額としまして、全額落としております。その他については執行残による減額になっております。

続きまして、9 ページの方をお願いいたします。

こちらの方の事務局費ですが、医療的ケア児の費用弁償になります。予算現額が 2 万 6000 円で、支出負担行為済額 1 万 5000 円、予算残額が 1 万 1000 円で、補正額が 7000 円となっております。補正後の残額が 1 万 8000 円となっております。こちらの主な理由としましては、医療的ケアの運営協議会開催時の委員の費用弁償が事業所の所在地が変更になって距離が変わったために今回増額したところであります。

3 目教育振興費になります。13 の使用料および賃借料になりますが、こちらは電子ブックの使用料になります。

予算現額が 13 万 2000 円で、予算残額が 13 万 2000 円、補正額として全額 13 万 2000 円としております。

こちらにつきましては当初の計画と違いまして、使用量のかからないデジタルブックに改定されたことによりまして、全て減額しております。

続きまして学校管理費になります。

需用費の光熱水費になりますが、予算現額が 1392 万円、負担行為済み額が 1004 万 6000 円ですね。

予算残額が 387 万 4000 円、補正額が 130 万円、補正後の残額が 517 万 4000 円となっております。

続きまして委託料です。標準学力等の検査業務になります。予算現額が 43 万 4000 円、支出負担行為済額が 36 万 5000 円、予算残額が 6 万 9000 円、補正額がマイナスの 6 万 9000 円となっております。

こちらの主な理由としましては今年の猛暑および残暑の影響で、当初の見込みよりも電気使用量が相当増えておりまして、残額が少なくなりました。

また、今後冬を迎えますが、エアコンの使用量がまだ増えると予想されるため、今回増額させていただきました。

委託料におきましては標準学力検査の委託ですが、こちらは執行残のを落とす行為となっております。

続きまして学校管理費になります。こちらは委託料ですが、ネットワークアセスメント業務委託になります。こちらが予算減額はゼロですが補正額として 45 万円上げております。こちらが、主な理由としましては国の定めた基準に基づきまして、ネットワークの速度の環境調査および改善計画を作成するものでして、対象校は大根占小学校となっております。

続きまして 2 目の教育振興費です。21 補償補填および賠償金になります。

事業目的の公衆送信の補償費になりますが、こちらが予算現額が 2 万 6000 円に対しまして、支出負担行為済額が 1 万 5000 円、予算残額が 1 万 1000 円補正額がマイナスの 1 万 1000 円となっております、こちらも執行残となっております。

続きまして 10 ページの方をお願いいたします。

3 目の学校建物になります。事業費の修繕料になります。こちらの予算現額が 563 万円、支出負担行為済額が 508 万 5000 円、予算残額が 54 万 5000 円、補正額が 127 万円、補正後の額が 181 万 5000 円となっております。

主な理由としましては神川小学校の体育館の天井補修になっております。

こちらが雨漏り等が発生したための補修になっております。こちらが 90 万円そして大根占小学校の保健室のエアコン取り替えが 37 万円となっております。

続きまして 1 目の学校管理費ですが 12 委託料です。ネットワークアセスメント業務委託になります。こちらが補正額が 45 万円補正後の額も 45 万円となっております、こちらも先ほど大根占小学校のと同じなんです、こちらは対象が錦江中学

校の中学校費となっております。
続きまして 2 目の教育振興費です。こちらは先ほど申し上げました小学校と中学校になりますが、事業目的公衆送信保障費となります。
こちらも 1 万 2000 円の減額、執行残を落としております。
2 目学校給食費となります。
事業費の修繕料になりますが、予算現額が 346 万円、支出負担行為済額が 131 万 6000 円、予算残額が 214 万 4000 円、補正額が 48 万円、補正後の残額が 262 万 4000 円となっております。
備品購入費となります。移動の作業台となります。補正額が 17 万 4000 円となっております。こちらの主な理由につきましては、修繕料におきましては調理器具、ガス式回転釜と消毒保管庫の修理代を 48 万円上げております。
備品購入費におきましては、食材を移動するための作業台の購入費用となります。
教育総務チームは以上となります。

○鎌田教育長

はい、ありがとうございます。生涯学習チームの方をお願いします。

○竹井リーダー

はい、それでは生涯学習チームの補正要求の概要を説明いたします。

補正要求額は、歳入 6 万 7500 円の増額、歳出 170 万 7000 円の増額補正となります。

内訳としまして、雑入の 5 文化センター事業収入、予算現額が 137 万 6000 円、歳入済み額が 143 万 7500 円、収入未済額が 6 万 2500 円マイナス、補正額が 6 万 7500 円、補正後の残額が 144 万 2500 円です。

主な理由は自主文化事業、今度 12 月 1 日にあります宝くじ文化講演ですが、そのときの販売座席数を 27 席増額 27 席販売を増やしたために増額となります。次に歳出です。

文化センター費需用費の修繕料です。予算現額が 350 万、支出済負担行為済額が 347 万 8000 円、予算残額が 2 万 2000 円、補正額が 160 万円、補正後の残額 162 万 2000 円。主な理由は、文化センターホール内にあるメインスピーカーの修繕による増額それから町民ギャラリー天窓のブラインドモーターの修繕による増額となります。

続いて、文化振興費の 7 報償費です。

音響照明等管理者に予算現額が 67 万 7000 円、歳出負担行為済額が 29 万 2000 円、予算残額が 38 万 5000 円、補正額が 7 万 3000 円、補正後の残額が 45 万 8000 円。

続いて 18 負担金自主文化事業入場料負担金です。

予算現額が 68 万 8000 円、支出負担行為済額がゼロ、予算残額が 68 万 8000 円、補正額が 3 万 4000 円、補正後の残額が 72 万 2000 円です。主な理由は、文化センター貸し館の増加に伴う音響照明管理者金の増額、それから自主文化事業の販売座席数の 27 席増による販売負担売上負担金の増額となっております。

	す。以上です。
○鎌田教育長	はい、ありがとうございました。 この補正予算はなかなかですね、聞いただけで中身がわからないと思いますが、とにかくご質問等ございますか。
○南園委員	文化ホールですけど、はい。保険も入ってない、
○竹井リーダー	保険は入ってます。これ、保険対応に、なる予定です。100%かちょっとまだわからないですが
○鎌田教育長	他にありませんか。
○南園委員	すいません。
○鎌田教育長	はい、どうぞ。
○南園委員	神川小学校の体育館の天井は雨漏りかなんか。
○邊志切係長	はい、雨漏りで天井の屋根のところが剥離していて、落ちてきているらしく、その修繕になります。
○鎌田教育長	では、今回の一般会計補正予算の14号についてはこの形でよろしいでしょうか？ はい。はい、わかりました。では、これで議決されたということになります。 あとは事務局の方で取り扱っていただきたいと思います。よろしくお願いします。 ありがとうございました。 これでですね、一応全て議事報告その他まで終わったところですが、何か今までを通してこれはっていうことがあったら今出していただければと思いますが、よろしかったですかね。 では最後の総括に移りたいと思いますが、小梅枝委員、よろしくお願いします。
○小梅枝委員	11月特に何っていうのはなかったんですけど、子供たちの学習発表会だったり、文化祭だったり、田代の方は見させてもらって運動会からですね、短い1ヶ月でよくここまで先生方ご指導いただいて、子供たちが演奏だったり、合唱だったり、元気だったりっていいのを見せてもらったのすごく楽しかったです。またこれからも見守っていきたいと思います。
○鎌田教育長	学校現場にいる者にとってやっぱり12月になる11月までバタバタなんです。ただ今度は年学期末に向けて成績処理とかいろいろあってということですね。そこは学校には頑張ってもらいたいですね。ありがとうございました。 桑原委員よろしいですか。お願いします
○桑原委員	どうもお疲れ様です。特にこれと言って浮かぶこともないんですが、ただ先ほど教育長もおっしゃいましたが、学校が統合になるということで、職員の異動とかその辺が今から大変な作業があるのかなと思いますので体調に気をつけながらですね、していただければと思います。 それに伴って学校の跡地利用の方がいろいろと議題が出てくるのかなというその辺もまた検討もですね。 いろいろ選挙とかいろいろありまして、SNSの取り扱いがいろいろと話題になる部分が多くなってきましたんで、これからはフェイクニュースじゃないですけど、AIが

○鎌田教育長

進んでくると、どれが本当でどれが嘘かという判断をする能力ですね。
これがまた新たに大事になってくるのかなとちょっと思ったところでした。
それがまたそうなると、また教育の方もいろいろと難しくなってくると思いますけど、
いろんな課題が出てきて大変だろうと思います。

ありがとうございます。学校統合後の校舎等のあり方について今度の議会でもで
すね質問が出ておまして、今おっしゃった判断力ですね。様々な判断力について
も、どんな子供たちを育てたいかという、そういう旨の質問がありました。ありがとう
ございました。

最後に南園委員お願いします。

○南園委員

それではまず最初に、先ほど局長が言いました 18、19 にありました肝属地区の
教育委員連絡協議会の研修視察錦江町が事務局で当番になっておりましたの
で、一応そのことについて自分の感想と報告をちょっとしたいと思います。

また、何かあったら出していただければと思います。視察先が 1 日目がさつま町と
薩摩川内市、2 ヶ所でした。さつま町は家庭教育支援についての研修が主で、一
番印象に残ったのは子供たちの睡眠不足等を守るための過程で守るべき 7 カ条
というのを定めてあってそれをお風呂場に貼って親子で見る機会を増やしたいと
いうのが、印象に残ってます。

睡眠不足は、脳と睡眠不足を守る一番の要因は今取り沙汰されているスマホと
か、SNS に関する子供たちの見る時間、本町でも寝る前はやめましょうとか、1 日
の使う使用時間を制限しましょうとの町もやってるんですけども、さつま町で
はそれを全戸に配布して親子でそれを共有する。その意識を醸成するというのを
取り組んでいらっやっやっというのが印象的でした。

本当にこの SNS は桑原委員からもありますけれども、学校だけじゃなくても、日本
全体でいろんな問題になってこれからもまたさらに複雑になろうという状況の中
です。子供達を守ってるのは大人しかできないので、そこをしっかりとやりますとい
うことで一番大元になる過程でそれをまず取り組みをしようということでした。

薩摩川内市では今、錦江町でも一生懸命取り組んでいます部活動の地域移行で
あったり、私はもう部活動の地域移行が非常に頭に引っかかって、薩摩川内市は
国のモデル市として、補助金をもらって、実証事業ということでやってますので、国
からの補助金もあって、加えて、ゼロワンという総合型地域スポーツクラブがありま
すので、そこが各中学校小中学校の受け皿となって、地域移行をめてるという状
況で体験的に非常に上手くいってるというところなんです。私も質問したんです
けれども、その国の動向がはっきりしない中で補助金が途絶えた後どうするのかと
いうのを質問したんですけれども、薩摩川内市さんもそこら辺が非常に大きな課
題であるということで錦江町でも先日話し合いありましたけど、運営をしていくた
めには、保護者の皆さん、地域の協力ができないので、大きな課題を感じつ
つでもいい研修ができたなど精神的な取り組みをしてらっしゃいましたので中学
校との連携、指導者と学校との連携、それから教育委員会、行政との連携という

のは参考になりました。

2 日目は鹿児島市の鴨池みらいの森とそれから、昨年度、新設された鹿児島南特別支援学校を視察したんですけど、いずれも非常に有意義なところで、鴨池みらいの森の施設は狭小な施設ですけども国際的に著名な設計者に設計していただいて非常にユニークな作りで、中でも図書の蔵書を配列してるところが、らせん状の 3 階建てになってまして、そこに蔵書がいっぱい見やすいように配列してやって、手に取って見ることもできる。それはもう一般にも開放しているということで、地域の介護が必要な方々、福祉関係だけじゃなくて、地域の皆さんの拠点にもしたいということがあったので、民間主導でそういうことができるというのは非常に素晴らしいなと思いましたが、何よりもやっぱり資金力がすごいなと思ったのでこれをいきなり行政が真似しようと思っても、大変だなと思いましたが、でもそういう意欲を持った経営者がいらっしゃるということは、非常に素晴らしい施設でした。鹿児島南特別支援学校は今年度、谷山地区に新たに新設された特別支援学校ですけども、先生方が 180 名、施設はもう文字通り支援を必要とする児童生徒の皆さんが快適に過ごせるように学習できるように整備された施設ですので素晴らしい施設だったんですが、やっぱり先生方が職員室が 180 名一度に顔を合わせられる職員室があったということも驚きでしたが 1 人に対して 2 人 3 人先生方がつくんですけど、障害の重い軽いはあるんでしょうけれども先生方が本当にいろんなプレッシャーもある中で意欲的に取り組んでいらっしゃるなということで、敬服するっていうか、頑張ってもらいたいなという思いだけでした。

やっぱり特別支援学校の施設はそこに訪れる人のことも考えるし、中で活動する児童センターの事ももちろん考えるしということで本当に細かいところまで配慮されている。そこはもう、健常者がいる学校でも、一般の施設でも配慮する点は細かいところまでしなきゃいけないというのは必要だなというのを改めて感じ、させられました。中で児童生徒さんには何人か会いましたけども、やっぱり子供たちがすぐ声をかけて寄ってくれて来てくれる、本当にいいなと純粋だなと思いました。そういうお子さん方を無事、一般社会に送り出すというのは大変だろうけど、先生方も頑張っているなという思いでした。

今回の研修の感想は以上ですが、私はもう個人的に思ったのは、錦江町が担当町で事務局で課長以下詳細な日程を組んで、素晴らしい研修題材を準備していただいて、他の市町の皆さん方からもいい研修だったという声を聞きました。

本当に事務局の皆さんはご苦労いただいたと思います。

教育委員としていろんな活動があるわけですけどできれば、担当町として、教育委員は私だけだったので、他の市町ではやっぱ三、四人、南大隅町が事務局まで入れて 7 人ぐらい。年に 1 回いろんな県の会合とは別で、こういう研修機会というのは非常にいい学習ができるので、できれば 1 年に 1 回、どっかの研修に日程を合わせて、教育委員の皆さんも参加していただければなというのを思いました。

来年は九州地区になりますので、委員の皆さんも、できれば 1 年に 1 回ぐらいはそ

○鎌田教育長

ういう他の町の方々と情報交換するというのは非常に有意義なことです。そこを考慮していただければなという思いでした。以上です。

全部総括も含めてよろしいですか。

はい。はい、ありがとうございました。

すいません私が冒頭で言ったばかりに、詳しく説明いただいてもうばっちりでした。その通りでございました。ありがとうございました。

それではこれで特にないようですのでこれで今回の委員会の方は閉会とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

錦江町教育委員会の行政組織等に関する規則第17条の2の規定により署名する。

教育長

教育委員

議事録調整者

邊志切祐希